

保健事業報告

平成22年度の保健事業は、平成20年度から始まった特定健診と前年度から引き継いだ疾病予防を中心として実施しました。主な事業と利用者数は、下記のとおりです。

特定健康診査等

平成20年度から始まったメタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を基本に、従来よりも予防を重視した内容となっています。

※被保険者(本人)については、原則事業主が行う定期健康診断のうち特定健康診査に該当する項目の情報提供を受けています。

実績：平成22年度中の対象者数と受診した人数
 対象者：年度中(平成22年4月～平成23年3月)40歳から65歳の方

| 特定健康診査 | | | 特定保健指導 | | |
|--------|------|--------|--------|------|--------|
| | | 実績 | | | 実績 |
| 被保険者 | 対象者数 | 614人 | 合計 | 対象者数 | 85人 |
| | 受診者数 | 522人 | | 受診者数 | 46人 |
| | 受診率 | 85.02% | | 受診率 | 54.12% |
| 被扶養者 | 対象者数 | 380人 | | | |
| | 受診者数 | 186人 | | | |
| | 受診率 | 48.95% | | | |
| 合計 | 対象者数 | 994人 | | | |
| | 受診者数 | 708人 | | | |
| | 受診率 | 71.23% | | | |

保健のPR

- ①ホームページの運営・・・保険給付や保健事業の最新情報を提供するとともに、各種申請書の配信。
- ②機関誌の発行・・・健保組合の広報活動のため「健保・基金だより」を年2回配布。(今年度で廃止)
- ③医療費の通知・・・「医療費のお知らせ」をwebにより通知。
- ④健康者表彰・・・1年間、本人・家族とも健康保険証を一度も使用されなかった方を表彰。
- ⑤「すくすく赤ちゃん」の贈呈・・・1人目の子供を出産したときに育児の参考書として贈呈。

疾病の予防

| | 対象者 | 利用者 |
|--------------|-------------------|-----------------|
| ①人間ドック | 35歳以上の被保険者・被扶養配偶者 | 429名 (前年比15名増) |
| ②胃部エックス線検査 | 35歳以上の被保険者 | 12名 (前年比3名増) |
| ③子宮がん検診 | 35歳以上の被保険者・被扶養配偶者 | 32名 (前年比2名減) |
| ④大腸がん検診 | 40歳以上の被保険者・被扶養配偶者 | 26名 (前年比1名増) |
| ⑤インフルエンザ予防接種 | 被保険者・被扶養者 | 189名 (前年比9名増) |
| ⑥家庭常備薬配布 | 被保険者 | 1,241名 (前年比3名減) |

保養所

保養のための宿泊料の補助 458泊 (前年比増減なし)